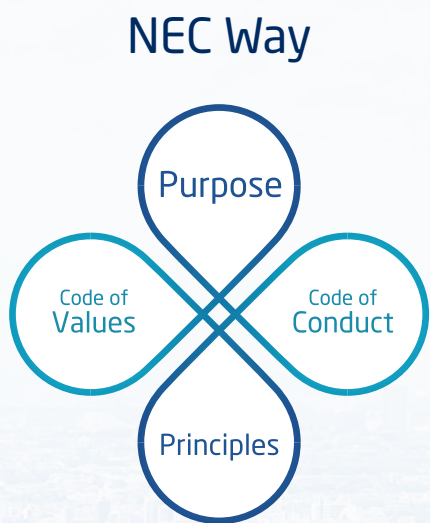


Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる
持続可能な社会の実現を目指します。



NEC Wayは、NECグループが共通で
持つ価値観であり行動の原点です。

会社としての姿勢

Purpose 存在意義

Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる
持続可能な社会の実現を目指します。

Principles 行動原則

創業の精神「ベタープロダクツ・ベターサービス」
常にゆるぎないインテグリティと人権の尊重
あくなきイノベーションの追求

良き企業人としての姿勢

Code of Values 行動基準

Code of Conduct 行動規範

NEC Wayの実践を通して 社会価値を創造していく

NECは創業以来、それぞれの時代ごとに自らの在り方を示し、
社会に価値を提供することに努めてきました。
私たちはイノベーションを追求し、いつの時代のどのような状況であっても、
人々の相互理解が深まることを目指して地球と共生しながらPurposeを実現していきます。

Orchestrating a brighter world

NEC 2030VISION

NECは、Purposeにもとづく社会価値創造の実現を目指しています。そのためには、生活者の誰もが人間性を十分に発揮する社会とはどうあるべきかを、考え抜くことが重要です。

生活者を取りまく場を「環境」「社会」「暮らし」の3つの階層で捉えました。すべての営みの土台となる「環境」、国や自治体、経済活動を営む「社会」、身近な生活にまつわる「暮らし」です。「社会」については、人々の活動の場である「City」、人やモノを繋ぐ「Communication」、産業や社会を支え、自身の存在意義を満たす「Business」の3つのシーンに分類し、環境「Environment」、暮らし「Life」と合わせて、目指す5つの社会像を描きました。

暮らし



Life

人に寄り添い 心躍る暮らしを支える

生活者の求める多様な価値観に沿う
わくわくする暮らしを
リアルとバーチャルを融合した体験により実現

- Well-being心身の良好な状態
- 生活習慣の改善
- 自由で開かれた学びの機会

社会



City

個人と社会が調和し 豊かな街を育む

生活者を支える
持続可能なモビリティや街の効率的な経営と、
個人に最適化されたシティサービスの両立を実現

- 街のデータ活用を民主化
- 渋滞／事故のない都市



Communication

時空間や世代を超えて 共感を生む

時空間・言語・世代を超えた
豊かなコミュニケーションにより生活者間での
知恵の共有や共感、意志共鳴の醸成を実現

- 自由で平等な通信サービス
- 安全／安心なサイバー空間
- 言語を超えたコミュニケーション



Business

とまらない社会を築き産業と 仕事のカタチを創る

多様な働き方と創造的な仕事を通じた自己実現を
強くしなやかに支える環境を実現

- データ民主化による社会安定
- 生活者目線の行政サービス
- 就労機会の格差解消

環境



Environment

地球と共生して未来を守る

環境負荷の見える化により行動変容を促し
全体最適を維持する新たな社会の仕組みを創り
持続可能な地球環境を実現

- 脱炭素社会の実現
- 地球温暖化対策の実施
- 水／食の安全



NEC 2030VISION Movieは、下記URLをご参照ください。
https://jpn.nec.com/ad/onlinetv/2030VISION.html?cid=vb2030_1

NECのSDGsへの取り組み

NECは、2005年に社会と企業のサステナブルな成長を目指す世界的な取り組み（イニシアティブ）である「国連グローバル・コンパクト」に署名し、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野10原則をふまえた企業活動を推進しています。その企業としての行動原則を、NEC WayにおけるPrinciplesの「常にゆるぎないインテグリティと人権の尊重」で示すとともに、役員から従業員に至るまでの一人ひとりがNECグループ行動規範（Code of Conduct）に基づいた行動を日々実践しています。

さらに、これら10原則に基づいて達成を目指す、持続可能な開発目標SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」と、Purposeで謳う「誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指す」とは方向性を同じくしています。

ICTには様々な課題に対応できるポテンシャルがあります。生体認証、AI、5Gといった先端技術を活かしたNECのR&D力、実装力を強みに、NECは、お客様をはじめとする多様なステークホルダーとの対話・共創を通し、SDGsの達成に貢献できると考えています。

NEC 2030VISION貢献領域（2021年度～）

NEC 2030VISIONの実現に向け取り組むことで、特に達成に貢献できると考えているSDGs目標は次の通りです。NECでは、SDGsから社会課題への気づきのヒントを得るとともに、SDGsに照らし、事業により創出を目指す社会価値の目標設定や進捗管理を行っています。

	1 貧困	2 飢餓	3 健康福祉	4 教育	5 ジェンダー平等	6 水と衛生	7 エネルギー	8 雇用	9 インフラ構築	10 不平等	11 都市	12 生産消費	13 気候変動	14 海洋	15 陸	16 平和公正	17 パートナーシップ
地球と共生して未来を守る	●	●				●	●		●			●	●				●
個人と社会が調和し豊かな街を育む									●		●		●				●
とまらない社会を築き産業と仕事のカタチを創る								●	●	●	●					●	●
時空間や世代を超えて共感を生む								●	●	●			●				●
人に寄り添い心躍る暮らしを支える			●	●					●							●	●

カバーストーリー

NECの過去・未来・現在

- 6 社長メッセージ
- 14 価値創造の軌跡
- 16 What is NEC

NECのビジネスモデル

- 18 価値創造プロセス
- 20 2025中期経営計画
- 32 従業員座談会：KMD社のデジタル化による、新たな社会価値創造
- 36 CFOメッセージ
- 40 イノベーション：R&Dと事業開発
- 46 挑戦する人の、NEC。
 - 46 人材戦略
 - 52 社員メッセージ
- 54 地球と共生して未来を守る

企業価値創造を支えるマネジメント

- 60 人権の尊重
- 62 サプライチェーンサステナビリティ
- 64 社外取締役対談
- 66 コーポレート・ガバナンス
- 72 リスクと機会
- 74 取締役および監査役
- 76 全社横断視点の戦略推進体制

コーポレート・データ

- 78 主要事業一覧
- 80 財務・非財務ハイライト
- 82 会社概要

編集方針

当社は、2013年より財務・非財務情報を統合したアニュアル・レポートを発行し、2018年からはマテリアリティの特定を機に、「統合レポート」として発行しています。

統合レポート2022は、NECのPurposeを軸に、NEC 2030VISIONと2025中期経営計画の実現に向けた取り組みを掲載しています。また、非常に注目度の高い人材については、文化と併せNECの魅力ある人材にも焦点をあてて編集しています。

社長メッセージでは、NEC WayとNEC 2030VISIONに込めた思いを、2025中期経営計画では戦略と文化の両面から解説しています。また、Purpose経営推進の原動力となる「人」に焦点をあて、グループ会社であるデンマークのKMD社従業員による座談会や、現場の第一線で活躍し価値創造に取り組む社員のメッセージを掲載しています。さらに、企業価値創造を支えるマネジメントについてESG視点の経営優先テーマ「マテリアリティ」を中心にまとめています。

当社は今後も、様々なステークホルダーの意見を取り入れながら、よりわかりやすく継続的な情報発信に努めていきます。

報告対象期間

2021年4月1日～2022年3月31日（当年度）
※ 対象期間後の情報も含まれます。

報告対象範囲

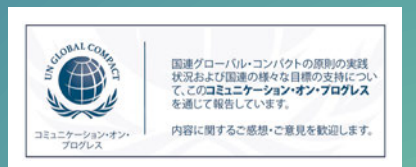
日本電気株式会社および連結子会社

参考としたガイドライン

- ISO26000
- GRIスタンダード
- 国連グローバル・コンパクト
- 国際統合報告フレームワーク（IIRC）
- 価値協創ガイダンス

関連する他の情報発信

- 決算短信／有価証券報告書
- コーポレート・ガバナンス報告書
- サステナビリティレポート
- 情報セキュリティ報告書



NECは、国連グローバル・コンパクトに署名しています。

